Nov.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。

| | △の数 | 訂　正　記　事 | 担当 | 検図 | 年月日 | | △の数 | 訂　正　記　事 | 担当 | 検図 | 年月日 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| △ | | | | | | △ | | | | | |
| △ | | | | | | △ | | | | | |

| 適用規格 | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 定格 | 使用温度範囲 | -40 °C ～ 85 °C | 保存温度範囲 | -10 °C ～ 50 °C（梱包材を含む） |
| | 電　圧 | AC/DC　50 V | 使用・保存湿度範囲 | 相対湿度90%以下（結露しないこと） |
| | 電　流 | 0.5 A（全芯数通電する場合は×70%） | 適合ケーブル | t=0.3±0.05,接触部 金めっき |

## 性　能

| | 項　目 | 試　験　方　法 | 規　格 | QT | AT |
|---|---|---|---|---|---|
| 構造 | 外観,構造及び仕上げ | 目視，寸法測定器にて測定する。 | 図面と合致していること。 | ○ | ○ |
| | 表示 | 目視にて確認する。 | | ○ | ○ |
| 電気的性能 | 接触抵抗 | 1 mA（DC 又は 1000 Hz）で測定する。 | 50 mΩ以下<br>※ FPC,FFC 導体抵抗を含む。(L=8mm) | ○ | ○ |
| | 絶縁抵抗 | DC 100 Vで測定する。 | 500 MΩ以上 | ○ | ○ |
| | 耐電圧 | AC 150 Vの電圧を１分間印加する。 | せん絡･絶縁破壊がないこと。 | ○ | ○ |
| 機械的性能 | 繰り返し動作 | 20 回の抜き差しを行う。 | ① 接触抵抗:　50 mΩ以下<br>② 破損，ひび，部品のゆるみがないこと。 | ○ | － |
| | 耐振性 | 周波数　10 ～ 55 Hz，片振幅　0.75 mm，<br>3 軸方向各 10ｻｲｸﾙ試験する。 | ① 1 μs以上の電気的瞬断がないこと。<br>② 接触抵抗:　50 mΩ以下 | ○ | － |
| | 衝撃 | 加速度 981 m/s², 持続時間　6 ms，<br>正弦半波　3方向各　3 回試験する。 | ③ 破損，ひび，部品のゆるみがないこと。 | ○ | － |
| | ＦＰＣ保持力 | 適合ＦＰＣで測定する。（コネクタ、ＦＰＣ共に初期。ＦＰＣ端末厚t=0.30mm） | 挿入方向　0.4×n N以上（n:芯数） | ○ | － |
| 環境的性能 | 温度サイクル | 温度　-40→+15～+35→+85→+15～+35 °C<br>時間　30→　2～3　→ 30→ 2～3 分<br>を　5 サイクル試験する。 | ① 接触抵抗:　50 mΩ以下<br>② 絶縁抵抗:　50 MΩ以上<br>③ 破損，ひび，部品のゆるみがないこと。 | ○ | － |
| | 定常状態の耐湿性 | 温度 40±2 °C，相対湿度　90～95 %中に<br>96時間放置する。 | | ○ | － |
| | 温湿度サイクルの耐湿性 | 温度 -10～+65 °C，相対湿度 90～96 %中に<br>10 サイクル（ 240 時間）放置する。 | ① 接触抵抗:　50 mΩ以下<br>② 絶縁抵抗:　1 MΩ以上（高湿時）<br>③ 絶縁抵抗:　50 MΩ以上（乾燥時）<br>④ 破損，ひび，部品のゆるみがないこと。 | ○ | － |
| | 耐熱性 | 温度 85±2°C中　96 時間放置する。 | ① 接触抵抗:　50 mΩ以下<br>② 破損，ひび，部品のゆるみがないこと。 | ○ | － |
| | 耐寒性 | 温度 -40±3°C中　96 時間放置する。 | | ○ | － |
| | 塩水噴霧 | 温度 35±2°C、濃度 5% の塩水噴霧中に<br>96 時間放置する。 | ① 接触抵抗:　50 mΩ以下<br>② はなはだしい腐食がないこと。 | ○ | － |
| | 二酸化硫黄<br>〔JIS C 0090〕 | 温度　40±2 °C、相対湿度 80±5%<br>濃度　25±5ppmに　96 時間放置する。 | | ○ | － |
| | 硫化水素<br>〔JIS C 0092〕 | 温度　40±2 °C、相対湿度 80±5%<br>濃度　10～15ppmに 96 時間放置する。 | | ○ | － |
| | はんだ耐熱性 | 1)ﾘﾌﾛｰの場合　MAX 250 °C<br>（2回迄可）　230 °C以上 30秒以内<br>ﾌﾟﾘﾋｰﾄ 150～200°C 90～120秒<br>2)手半田の場合　350±10 °C　5±1秒間 | 外観の変形及び端子などに著しいガタがないこと。 | ○ | － |
| | はんだ付け性 | はんだ温度 235±5 °C，浸せき時間 2±0.5 秒間のはんだ付けを行う。 | はんだ浸せき面の 95 %以上が新しいはんだでぬれていること。 | ○ | － |

| 備考 | 製図 | 担当 | 検図 | 承認 | 出図 |
|---|---|---|---|---|---|
| 試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。 | HIF 03.01.20 鈴木 | HIF '03.1.20 村井 | HIF '03.1.21 | HIF '03.1.21 石田 | |

注　QT:確認試験　AT:製品検査　○:適用項目

| TO |
|---|
| NC |
| |
| |
| |

| ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. | 製品規格表 | 製品名 FH12A－＊＊S－0.5SH（55） |
|---|---|---|
| 旧CL CL | 図番 SLC4－150722－51 | 製品コード CL586 | 1/1 |

技書規２３１－１